

# TV-NAVI JUMPER

## NST46

取扱説明書 No. : NST46-003

### 取扱説明書

この度は、BLITZ『TV-NAVI JUMPER(TV 切り替えタイプ)』をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。  
ご使用になる前に必ず本取扱説明書をよくお読みの上、正しく使用してください。

使用方法や諸注意に関しては本取扱説明書をよくお読みになった上で、正しい使用方法でご使用願います。

製品の保証については同梱の保証書をご参照ください。

● **自動車ディーラー入庫時について**  
本製品を装着すると車両の保証や点検が受けられない場合があります。車検、点検などの目的で車両を自動車ディーラーなどに入庫する場合は、本製品を取り外してから入庫してください。

- 危険** この表示を無視して誤ったご使用をすると、身体や財産に重大な被害が発生する可能性があります。
- 警告** この表示を無視して誤ったご使用をすると、法律に違反する可能性があります。
- 注意** この表示を無視して誤った取り付けをすると、人が損害を負う、もしくは車及び製品の破損・故障といった物的損害の発生が想定される内容である事を示しています。
- 重要** 本製品を使用する上で知っておいていただきたい事を示しています。

### 動作上の注意事項(必ずお読み下さい)

|           |                                                                       |
|-----------|-----------------------------------------------------------------------|
| <b>重要</b> | ルートガイダンスをご利用の場合は、必ずスイッチをノーマル状態にしてからご利用ください。                           |
| <b>重要</b> | お取り付けする機種によっては、車両メンテナンス機能が正常に働かなくなる(表示に誤差が生じる)場合がありますが、故障ではありません。     |
| <b>重要</b> | スイッチをオンにしたときから、ナビゲーションの自車位置が狂うことがあります。スイッチをノーマル状態にし、しばらくすると正常動作に戻ります。 |

### 製品についてのご相談及びお問い合わせについて

製品に関するお問い合わせ、連絡は電話にて下記宛にお願い致します。

- ☐ 連絡先 株式会社ブリッツサポートセンター
  - ☐ 住所 東京都西東京市新町4-7-6
  - ☐ TEL 0422-60-2277
- <http://www.blitz.co.jp/>

### ご使用上の注意事項(必ずお読み下さい)

|           |                                                                                                                           |
|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>危険</b> | 本製品は運転者以外の同乗者が、走行中にテレビを見たりナビゲーションの目的地設定をするために開発された製品です。運転者は運転中は絶対にテレビを見ないでください。また、ナビゲーションの操作及び目的地設定等も行わないでください。           |
| <b>警告</b> | 運転者は走行中にモニター画面に表示された画像を注視すると安全運転義務違反となりますので、絶対に注視しないでください。また、同乗者がいない場合に走行中テレビを映していると安全運転義務違反となりますので、走行中は絶対にテレビを映さないでください。 |
| <b>重要</b> | テレビを見ながら走行中にナビゲーションの地図画面へ切り替えと、車両の現在位置と地図上の自車位置にずれが生じる場合があります。                                                            |
| <b>重要</b> | 走行中は電波の受信状況が悪くなる為、停車時に比べてテレビの映りが悪くなります。                                                                                   |
| <b>重要</b> | 走行時にTVを表示させない場合は、車両側の操作スイッチにより電源のOFFか、ナビ画面に切り替えてください。もしくは、本製品を取り外してください。                                                  |
| <b>重要</b> | 本製品を取り付けても走行中に目的地設定は出来ません。(一部商品除く)                                                                                        |
| <b>重要</b> | 本製品を取り付けても走行中TVを見ることが出来る以外の走行中の規制内容はノーマル時と一緒にです。                                                                          |
| <b>重要</b> | 本製品を使用して発生した事故・違法行為・車両の故障または損害等の責任は一切負いかねますのでご了承願います。                                                                     |

### 取り付け上の注意事項(必ずお読み下さい)

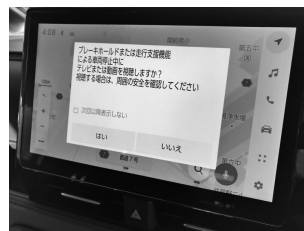
|           |                                                                                                                       |
|-----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>注意</b> | 取り付けの際には必ずエンジンを停止させ、バッテリーのマイナス端子を外し5分以上経過してから作業を行って下さい。また、オーディオや時計機能などのメモリー内容が消えてしまうので、あらかじめメモを取るなどして作業完了後再度入力してください。 |
| <b>注意</b> | 車両内装のパネル及び部品等を外す場合は破損、汚損及びネジ等の紛失に十分注意して作業を行って下さい。                                                                     |
| <b>注意</b> | コネクターを外す際は、コネクターのロックピンをしっかりと押さえて、まっすぐに引き抜いて下さい。無理に引っ張るとテレビチューナーユニット、オーディオユニット、ナビコントロールユニット内の基盤が破損したり断線する恐れがあります。      |
| <b>注意</b> | ハーネスの接続は車種別適合表をご確認の上お買い求めください。ハーネスの接続はコネクターがカチッと音がするまでしっかりと差し込み接続不良を起こさないよう注意してください。                                  |
| <b>注意</b> | 本製品は車両側の適切な場所へテープ・タイラップ等で固定してください。固定しないと接触不良を起こしたり、配線の断線の原因になる恐れがあります。                                                |
| <b>注意</b> | 取り付けの際には、シートレール、ペダル類、ドアなど可動部にハーネス類や本体を挟み込んだり、また挟まれる可能性がある場所には絶対に設置しないで下さい。製品の破損や断線による事故、火災、感電等の恐れがあり危険です。             |
| <b>危険</b> | 取り付け終了後に走行テストを行う際は、必ず助手席に人を乗せ、助手席の方がテストを行って下さい。                                                                       |
| <b>注意</b> | アース線の接続を必要とする場合、アースが不十分だと本製品は正常に動作いたしません。確実にアースを取るようにしてください。                                                          |
| <b>重要</b> | あらかじめ取り付けを行う車両の内装脱着要領の資料を入手し、慎重に行ってください。                                                                              |

### スイッチ切り替えについて(必ずお読み下さい)

|           |                                                                                                                                                     |
|-----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>注意</b> | スイッチが消灯している(ノーマル状態)ではノーマルと同じ状態ですのでテレビの視聴や、ナビの目的地設定も出来ません。また、エンジンを切った後に、再度エンジンを始動した場合は必ずノーマル状態(スイッチ消灯)になります。                                         |
| <b>注意</b> | スイッチを本体へ接続しなければ、走行中にテレビを映したり、ナビの目的地設定をすることが出来ません。                                                                                                   |
| <b>注意</b> | TVを見ながら走行中に地図画面へ切り替えと、車両の現在位置と地図上の自車位置にずれが生じている場合があります。その場合は、スイッチをノーマル状態にして暫く走行してください。GPSを感知して自動的に補正され、正規の自車位置へ復帰します。停車中はほとんど補正が効きませんので、必ず走行してください。 |

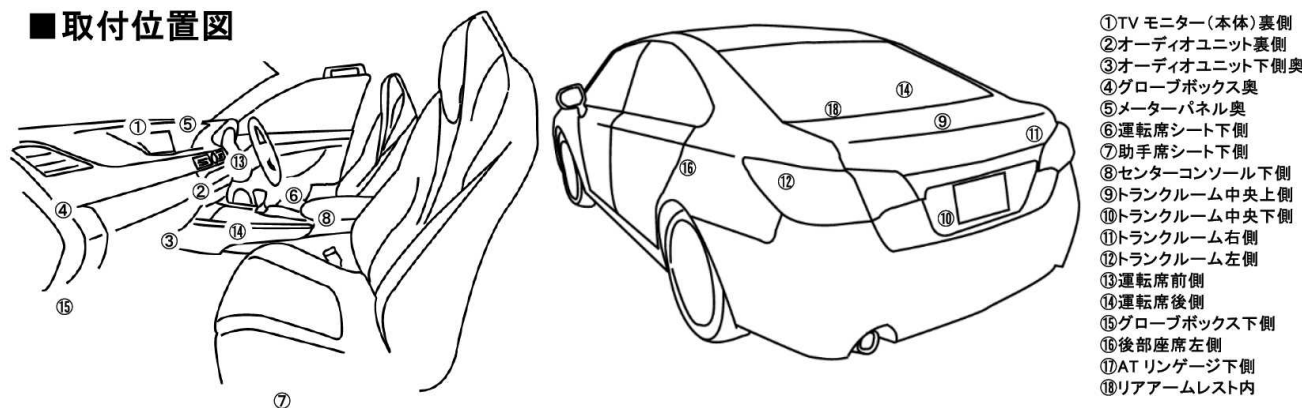
### ● BH(ブレーキホールド)での注意

適合車両には標準装備でブレーキホールド(以下 BH)が装着されております。BH 使用時、下記のような確認画面が表示されます。ナビ側の「音声 & オーディオ」の「ソース共有」内の設定で表示の有無の設定ができます。詳しくは、ナビゲーションシステム取扱書をご確認ください。



### ナビゲーションコンピュータ&AVコンピュータ配置図(ハーネス取り付け位置)

#### ■ 取付位置図

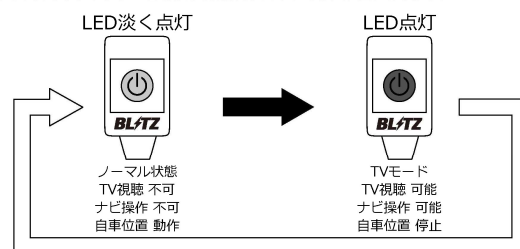


#### TV-NAVI JUMPER キット内容

- ・本体ユニット × 1
- ・コンパクトスイッチ、パネル × 1
- ・TV ハーネス × 1
- ・両面テープ × 1
- ・取扱説明書 × 1

### TV-NAVI JUMPER (TV切替タイプ) スイッチ操作手順

※ コンパクトスイッチアダプターを取り付けた際のスイッチイラスト図になります。



### ハーネス別注意事項(必ずお読み下さい)

#### ● バッテリーマイナス端子取り外し時の注意

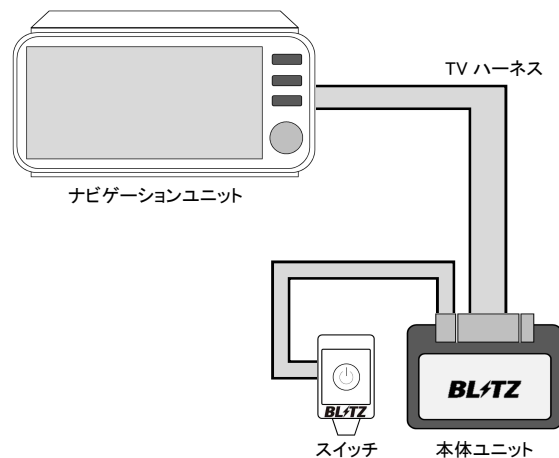
本製品の取り付け、取り外しの前にセキュリティの契約、設定状況を確認していただき、セキュリティ解除の手順を行ってください。解除を行わなかった場合には、誤動作や誤通報が起こる可能性があります。解除方法については車両取扱説明書または車両販売店にて確認してください。

#### ● 走行中のTV画面切り替えについて

走行中に現在地表示からテレビ画面に切り替える際、「TV」ボタンを押しただけでは、テレビ表示にうまく切り替わらないことがあります。そのときは「TV」ボタンを押した後、「オーディオ」ボタンを押し、画面をチャンネル切り替えの画面に切り替えた後に画面右側のテレビ小窓表示画面をタッチして全画面表示にしてください。また、ステアリングスイッチの「MODE」ボタンでの切り替えであれば、テレビ画面の全画面表示に切り替えることが可能です。※画面上の「全画面」ボタンはグレアアウトしておりタッチできません。※全画面表示にしないと自動的に現在地表示に戻ります。

#### ● レーンチェンジアシスト(LCA)について

本製品は TV モード時(TV JUMPER が ON 状態)に自車位置が停止するため、レーンチェンジアシスト(LCA)の機能が使用できません。レーンチェンジアシスト(LCA)搭載車両で機能を使用する場合は、本製品を OFF にして、自車位置が正しい位置に戻ってから使用してください。「機能停止 取扱書を確認」のメッセージが出た場合は、IG-OFF にすることでメッセージが消えます。



※本体のデザインがイラストと異なる場合があります。※デザインは予告無く変更する場合があります。

## ヴォクシー / ノア (R4.1- MZRA90 系, ZWR90 系) 10.5 インチディスプレイ

### ▲ 注意

- ・ バッテリーのマイナス端子を外す作業を行う際は、イグニッションOFF後、6分以上経過してから、バッテリーの取り外し作業を行ってください。
- ・ ナビゲーションのセキュリティロックの設定が有効になっている場合、作業後にパスワードの入力が必要となります。あらかじめセキュリティロックの設定をOFFにするか、作業後に車両の使用者様にパスワードの入力を依頼してください。
- ・ イグニッションOFF後もナビ画面が表示し続ける場合は、ACCカスタマイズの設定をONに変更してください。

- ① バッテリーのマイナス端子を外します。
- ② かん合 (7 か所) を外し、メーターフードを手前に引き取り外してください。(図 A)
- ③ かん合 (12 か所) とコネクタを外し、インストルメントアッパーパネルを取り外してください。(図 B)
- ④ ラジオレシーバー ASSY を上から見てボルト (4 か所) を外し、(図 C) かん合 (4 か所) を外し、ラジオレシーバー ASSY を引き出してください。(図 D)
- ⑤ ハーネス接続か所を参照し、本製品の TV ハーネスを接続してください。
- ⑥ 適当な場所へ本製品本体を収納してください。
- ⑦ 配線の潰れや金属部分への接触がないか確認しながら、ラジオレシーバー ASSY を戻してください。
- ⑧ バッテリーのマイナス端子を取り付けます。
- ⑨ 動作確認をして、正常なことが確認できましたら、内張り等を元に戻して作業終了です。

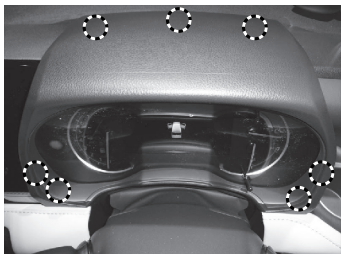


図 A

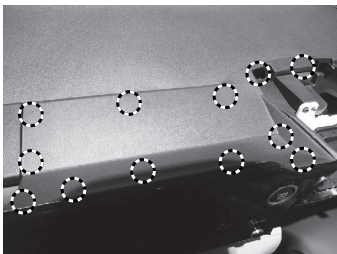


図 B

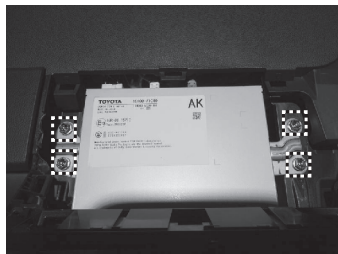


図 C

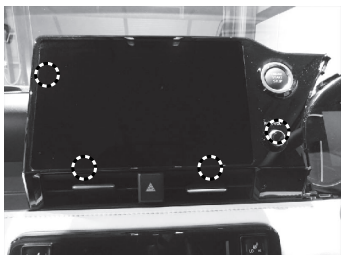


図 D

○ かん合    ○ ボルト

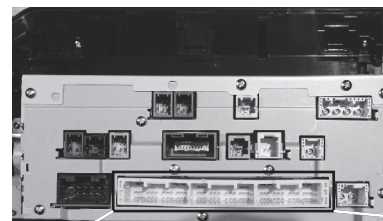
### 取り付け後の確認作業事項

本製品を取り付ける際、バッテリーのマイナス端子を外す事で、車両の設定がリセットされてしまい、正常に動作しなくなる場合があります。事前に自動車販売店などに各種機能の初期設定、初期学習方法を確認してから作業を行ってください。下記は各システム学習の代表例です。

- ★フロントカメラシステム  
メーター車速 35km/h 以上で 5 秒以上直進走行する。
- ★パワーバックドアシステム、パワースライドドアシステム (搭載車のみ)  
バックドア、およびスライドドアを手動で全閉にする。

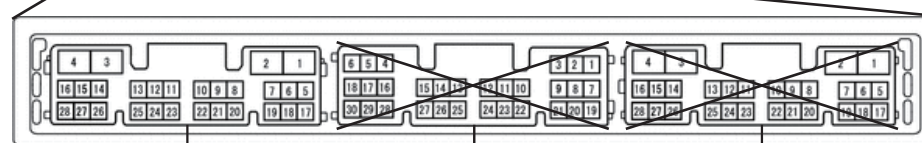
### ハーネス接続か所

- ① ラジオレシーバー ASSY 裏の 28 極のコネクターに本製品の TV ハーネスを接続します。同形状の 28 極コネクターが 2 つありますので、下記指示に従い、挿し間違いに注意してください。ラジオレシーバー ASSY 裏のスペースは狭いため、配線の挟み込みや断線に十分注意してください。



#### ▼ 注意 ▼

ラジオレシーバー ASSY を背面から見ています。左右の間違いにご注意ください。



28 極コネクター  
こちらのコネクターに接続してください。  
背面から見て左側 (運転席側)

30 極コネクター

28 極コネクター  
こちらのコネクターではありません。

### ▲ 使用上の注意事項 ▲

本製品は TV JUMPER を ON 状態 (TV 視聴可能状態) ではナビゲーションの自車位置が不正確になるため、目的地設定時のルート案内を正しく行うことができません。  
また、ナビゲーションの自車位置の情報を使用するアドバンスドドライブ (渋滞時支援機能) や T-Connect の検索や案内などの機能も使用できません。  
ルート案内やアドバンスドドライブ (渋滞時支援機能)、T-Connect のサービスを使用する場合は TV JUMPER を OFF 状態にしてしばらく走行後、ナビゲーションの自車位置が正しい位置に戻ったことを確認してからご使用ください。

### ▲ レーンチェンジアシスト (LCA) について ▲

本製品は TV モード時 (TV JUMPER が ON 状態) に自車位置が不正確になるため、レーンチェンジアシスト (LCA) の機能が使用できません。  
レーンチェンジアシスト (LCA) 搭載車両で機能を使用する場合は、本製品を OFF にしてしばらく走行後、ナビゲーションの自車位置が正しい位置に戻ったことを確認してからご使用ください。  
「機能停止 取扱書を確認」のメッセージが出た場合は、IG-OFF にすることでメッセージが消えます。



# プリウス（R5.1- MXWH60 系 , ZVW60 系）

▲ 注意

- ・ バッテリーのマイナス端子を外す作業を行う際は、イグニッションOFF後、6分以上経過してから、バッテリーの取り外し作業を行ってください。
- ・ ナビゲーションのセキュリティロックの設定が有効になっている場合、作業後にパスワードの入力が必要となります。あらかじめセキュリティロックの設定をOFFにするか、作業後に車両の使用者様にパスワードの入力を依頼してください。
- ・ イグニッションOFF後もナビ画面が表示し続ける場合は、ACCカスタマイズの設定をONに変更してください。

- ① バッテリーのマイナス端子を外します。
- ② かん合（8 か所）を外し、 インストルメントクラスタフィニッシュパネル ASSY を手前に引き取り外してください。（図 A）
- ③ かん合（9 か所）を外し、 インストルメントクラスタフィニッシュパネルアッパーを取り外してください。（図 B、C）
- ④ ラジオレシーバー ASSY を上から見てボルト（4 か所）を外し、（図 D）かん合（4 か所）を外し、ラジオレシーバー ASSY を手前に引き出してください。（図 E）
- ⑤ ハーネス接続か所を参照し、本製品の TV ハーネスを接続してください。
- ⑥ 適当な場所へ本製品本体を収納してください。
- ⑦ 配線の潰れや金属部分への接触がないか確認しながら、ラジオレシーバー ASSY を戻してください。
- ⑧ バッテリーのマイナス端子を取り付けます。
- ⑨ 動作確認をして、正常なことが確認できましたら、内張り等を元に戻して作業終了です。



図 A



図 B

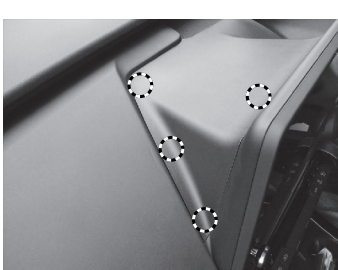


図 C



図 D

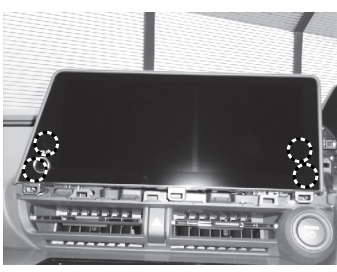


図 E

○ かん合

○ ボルト

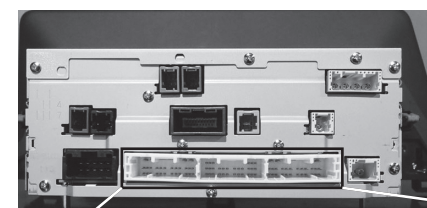
取り付け後の確認作業事項

本製品を取り付ける際、バッテリーのマイナス端子を外す事で、車両の設定がリセットされてしまい、正常に動作しなくなる場合があります。事前に自動車販売店などに各種機能の初期設定、初期学習方法を確認してから作業を行ってください。下記は各システム学習の代表例です。

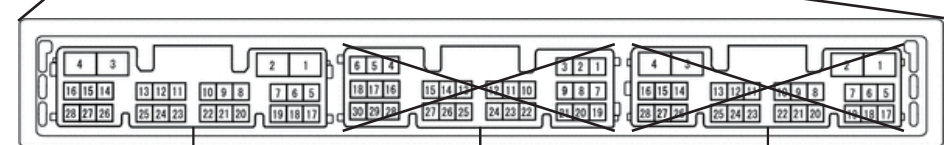
- ★フロントカメラシステム  
メーター車速 35km/h 以上で 5 秒以上直進走行する。
- ★パワーバックドアシステム（搭載車のみ）  
バックドアを手動で全閉にする。

# ハーネス接続か所

① ラジオレシーバー ASSY 裏の 28 極のコネクターに本製品の TV ハーネスを接続します。  
同形状の 28 極コネクターが 2 つありますので、下記指示に従い、挿し間違いに注意してください。  
ラジオレシーバー ASSY 裏のスペースは狭いため、配線の挟み込みや断線に十分注意してください。



▼ 注意 ▼  
ラジオレシーバー ASSY を背面から見ています。  
左右の間違いにご注意ください。



28 極コネクター  
こちらのコネクターに接続してください。  
背面から見て左側（運転席側）

30 極コネクター

28 極コネクター  
こちらのコネクターではありません。

▲ 使用上の注意事項 ▲

本製品は TV JUMPER を ON 状態（TV 視聴可能状態）ではナビゲーションの自車位置が不正確になるため、目的地設定時のルート案内を正しく行うことができません。  
また、ナビゲーションの自車位置の情報を使用する T-Connect の検索や案内などの機能も使用できません。  
ルート案内や T-Connect のサービスを使用する場合は TV JUMPER を OFF 状態にしてしばらく走行後、ナビゲーションの自車位置が正しい位置に戻ったことを確認してからご使用ください。

▲ レーンチェンジアシスト (LCA) について ▲

本製品は TV モード時（TV JUMPER が ON 状態）に自車位置が不正確になるため、レーンチェンジアシスト（LCA）の機能が使用できません。  
レーンチェンジアシスト（LCA）搭載車両で機能を使用する場合は、本製品を OFF にしてしばらく走行後、ナビゲーションの自車位置が正しい位置に戻ったことを確認してからご使用ください。  
「機能停止 取扱書を確認」のメッセージが出た場合は、IG-OFF にすることでメッセージが消えます。

アルファード / ヴェルファイア (R5.6- #40 系)

▲ 注意

- ・ バッテリーのマイナス端子を外す作業を行う際は、イグニッションOFF後、6分以上経過してから、バッテリーの取り外し作業を行ってください。
- ・ ナビゲーションのセキュリティロックの設定が有効になっている場合、作業後にパスワードの入力が必要となります。あらかじめセキュリティロックの設定をOFFにするか、作業後に車両の使用者様にパスワードの入力を依頼してください。
- ・ イグニッションOFF後もナビ画面が表示し続ける場合は、ACCカスタマイズの設定をONに変更してください。

- ① バッテリーのマイナス端子を外します。
- ② かん合（19 か所）を外し、左右のインストルメントパッド ASSY を取り外してください。（図 A、B）インストルメントパッド後方を上に引き上げ、インストルメントパッド前方を後ろに引き取り外します。
- ③ ラジオレシーバー ASSY 左右のボルト（計 4 か所）を外し、かん合（8 か所）を外して、ラジオレシーバー ASSY を手前に引き出してください。（図 C、D、E）
- ④ ハーネス接続か所を参照し、本製品の TV ハーネスを接続してください。（図 F）
- ⑤ 適当な場所へ本製品本体を収納してください。
- ⑥ 配線の潰れや金属部分への接触がないか確認しながら、ラジオレシーバー ASSY を戻してください。
- ⑦ バッテリーのマイナス端子を取り付けます。
- ⑧ 動作確認をして、正常なことが確認できたら、内張り等を元に戻して作業終了です。

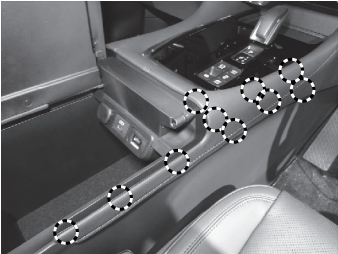


図 A

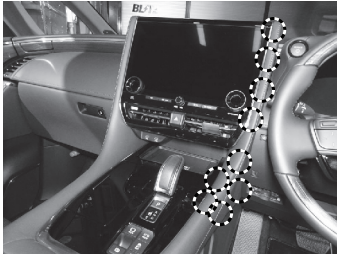


図 B



図 C



図 D



図 E

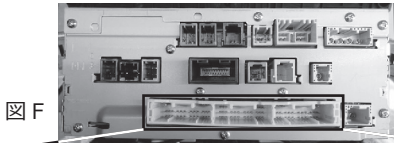
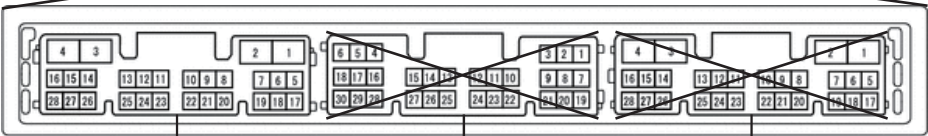


図 F

▼ 注意 ▼  
ラジオレシーバー ASSY を背面から見ています。左右の間違いにご注意ください。



28 極コネクター  
左側（運転席側）に  
本製品のハーネスを接続してください。

30 極コネクター

28 極コネクター  
右側（助手席側）には  
本製品は接続しません。 ⦿ かん合   ⦿ ボルト

取り付け後の確認作業事項

- バッテリー端子を外す事でシステムの学習が一部リセットされます。必要に応じて学習を行ってください。事前に自動車ディーラーに必要な学習、再設定方法を確認してから作業を行うことをお勧めします。下記は一例となります。
- ★フロントカメラシステム、アダプティブハイビームシステム  
メーター車速 35km/h 以上で 5 秒以上直進走行する。
  - ★ストップアンドスタートシステム（搭載車のみ）  
約 5 分から 60 分間ストップアンドスタート制御が作動するまで走行する。

▲ アルファード / ヴェルファイアにおける TV-NAVI JUMPER ご使用について ▲

アルファード / ヴェルファイアの一部グレードにおいて本製品を使用するにあたり、注意していただく点がございます。別紙の「アルファード / ヴェルファイアにおける TV-NAVI JUMPER ご使用について」をご確認いただき、内容を理解した上で使用をお願いします。



アルファード /ヴェルファイア（R5.6-）における TV-NAVI JUMPER ご使用について

アルファード/ヴェルファイア（R5.6-）で本製品をご使用いただく際、下記の内容が確認されましたので、内容をご理解いただきご使用いただけますようお願いいたします。

■ 対象グレード

| アルファード      グレード |                                   |                                   |
|------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| Executive Lounge | Z                                 |                                   |
| 2.5L ハイブリッド車     | 2.5L ハイブリッド車                      | 2.5L ガソリン車                        |
| 対象               | メーカーオプション<br>トヨタチームメイト装着車<br>のみ対象 | メーカーオプション<br>トヨタチームメイト装着車<br>のみ対象 |

| ヴェルファイア      グレード |              |               |
|-------------------|--------------|---------------|
| Executive Lounge  | Z Premier    |               |
| 2.5L ハイブリッド車      | 2.5L ハイブリッド車 | 2.4L ガソリンターボ車 |
| 対象                | 対象           | 対象            |

■ レーダークルーズモードで走行中のエラー表示について

車両がレーダークルーズモードの状態、TV-NAVI JUMPER（適合品番：NST46、NST50）を ON（TV 視聴可能）にして 60km/h※以上で走行を続けると、車両のメーター上に「機能停止 取扱書を確認」というメッセージが表示され、Toyota Safety Sense およびトヨタチームメイトの一部の機能が正常に作動しない状態になることがわかりました。60km/h※以上で走行を続ける際は、TV-NAVI JUMPER を OFF にしてください。※条件となる車速・時間は、車両の状況・条件などで変わることがあります。

・ エラー表示内容



※ 車両メーターのデザインや表示内容は車種や装備により異なります。

レーダークルーズコントロールのアイコンが橙色で点灯し、システム異常と判断され、機能が停止します。

「機能停止」のメッセージが出ます。メッセージを消しても、一定時間経過で再度メッセージが出続ける状態となります。

※ ナビ画面に販売店に点検を促すメッセージも表示されます。

このメッセージが出ている時は、下記の機能が使用できない状態です。

- ・ レーダークルーズコントロール
- ・ Advanced Drive（渋滞時支援）
- ・ レーンチェンジアシスト（LCA）
- ・ レーントレーシングアシスト（LTA）

このメッセージは、エンジンを再始動することで消え、各システムが使用可能な正常な状態に戻ります。また、製品の特性上、車両 ECU にはダイアグコードが記録されることがあります。

■ クルーズコントロールモードで走行中のエラー表示について

車両がクルーズコントロールモードの状態、TV-NAVI JUMPER（適合品番：NST46、NST50）を ON（TV 視聴可能）にして 60km/h※以上で走行を続けると、車両のメーター上に「機能停止 取扱書を確認」というメッセージが表示されることがわかりました。60km/h※以上で走行を続ける際は、TV-NAVI JUMPER を OFF にしてください。※条件となる車速・時間は、車両の状況・条件などで変わることがあります。

・ エラー表示内容



※ 車両メーターのデザインや表示内容は車種や装備により異なります。

「機能停止」のメッセージが出ます。

車両がクルーズコントロールモードの場合は、レーントレーシングアシスト（LTA）の機能を OFF にすることでエラー表示を消すことができます。

・ レーントレーシングアシスト OFF の方法



上記のエラー表示が表示中に、レーントレーシングアシスト（LTA）ボタンを押すことで、エラー表示を消すことができます。

製品の特性上、車両 ECU にはダイアグコードが記録されることがあります。